



東北信 地域糖尿病療養指導士

地域糖尿病療養指導士(L-CDE)は、糖尿病を持った方たちのさまざまな悩みや相談におこたえするため、専門的知識を身につけた資格者です。

あなたも資格を取得してみませんか!?



L-CDEを取得することで、糖尿病治療にもっとも大切な自己管理を、あなたの職種の立場から患者さんに指導出来るようになります。

各医療機関では糖尿病診療の充実に寄与できたり、糖尿病ケアに貢献する事が出来ます。

定期的に開催される勉強会、研修会、ワークショップを介して技術や知識のブラッシュアップが出来ます。

他施設他職種との交流の場が多く糖尿病療養に携わる仲間の輪が広がります。

地域の患者さん向け学習会や医療者向け糖尿病学習会、糖尿病啓発劇、世界糖尿病デーなどのイベントへ参加する事で地域の糖尿病予防や早期発見、治療中断防止活動に貢献できます(イベントへの参加は強制ではありません)。



※ 受験資格 ※

1. 東北信に就労している看護師、准看護師、保健師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、或いはこれらに準ずる医療従事者
2. 2年以上、糖尿病患者もしくは境界型耐糖能異常の人の療養指導に携わった経験があること(所属長の証明でOK)
3. 東北信地域糖尿病療養指導士育成会が主催する育成講習会について、全3回の出席をしていること。ただし受験前年度までの受講は有効とします。

認定試験受験までの流れ

期日	受験者
9月	育成講習会受講を希望する方は、育成講習会受講申込書にて事務局宛に郵送またはFAXで申し込む。同時に受講料10000円を育成会口座に振り込む。(CDE-J有資格者は8000円) ※更新時の受講も同様です
10月～2月	講習会受講(受験には3回の受講が必要)
2月末	受験申込書類一式(受験申込書、5症例分のレポート、療養指導経験の証明書、受講証明カード、医療職免許証のコピー、受験票用の官製はがき1枚、受験料振込み控えのコピー)を提出。 同時に受験料3000円を育成会口座に振り込む。
3月初旬	受験票郵送
3月中旬	認定試験
4月末日	合否の通知

日本糖尿病療養指導士(CDE-J)有資格者の扱いについて

日本糖尿病療養指導士(CDE-J)有資格者で東北信地域糖尿病療養指導士の資格取得を希望される方は認定試験を免除されます。ただし東北信地域糖尿病療養指導士育成会が主催する育成講習会に、単年度に5回のうち4回以上出席することが条件です。

